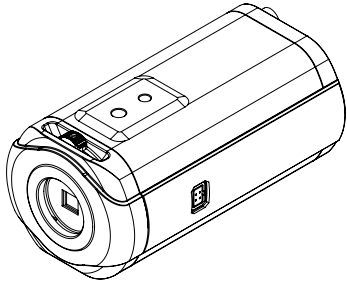


デュアルモード
デイ&ナイトボックスカメラ

取扱説明書



CR-NZ10DN デュアルモードデイ&ナイト、高解像度 750TV 本

製品保証書

型名 CR-NZ10DN		
お客様	お名前 (会社名)	ふりがな
	ご住所	〒
	お電話	
保証期間	本体 2年	お買上げ日 年 月 日から
販売店	住所・会社名 電話	
<small>本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。 保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。 ※本書は再発行致しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。</small>		

この度は、弊社のCCDカメラをお買上げ戴き、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町2-6-3 シティーハース・長者町ビル
TEL : 045-250-3822 URL : http://www.jvs.co.jp

ver1.0

修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
 - 各部の点検または定期保守に該当する費用。
 - 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
 - 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
 - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
- 修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
- 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
- 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
- 本書は日本国内のみについて有効です。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容			
	注意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。			
	絶対にしないで下さい。		警告・注意		必ず従って下さい。

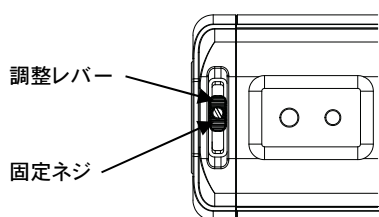
警告	
	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
	取り付けや調整の際に埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
	機器内部に水が入ったりしないようご注意ください。火災、感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。
注意	
	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源重量の場合はPB-104EまたはPB-109E、電源別送の場合はDC12Vをお使いください)

＜カメラ仕様＞

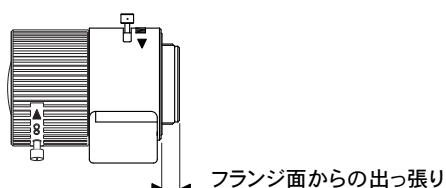
Model No.	CR-NZ10DN
TV 信号方式	NTSC
撮像素子	1/3"カラー48 画素 CCD イメージセンサー
有効画素数	48 万画素 976(H) x 494(V) (総画素数 52 万画素)
走査方式	2:1 インターレース / H:15.734KHz, V: 59.94Hz
水平解像度	750TV 本
最低被写体照度	デフォルト 0.06 lx (F1.2, 50IRE) 、Night : 0.04lx 最大 0.009lx (AGC MAX)
S/N 比	50dB 以上 (AGC OFF)
ビデオ出力	VBS 1.0 Vp-p, 75Ω, 画角焦点調整用ビデオ出力有
フリッカーレセ	ON / OFF OSD メニューにより選択
逆光補正	ON / OFF OSD メニューにより選択
AGC	ON/OFF OSD メニューにより選択
ホワイトバランス	ATW/PUSH/ユーザ - 1/ユーザ - 2/ANTICR/手動/PUSHLOCK
Day & Night	ICR 方式デイ&ナイト OSD メニューにより選択
オートアイリス	レンズ選択 DC オートアイリス / ビデオオートアイリス
同期方式	内部同期
レンズマウント	C/CS マウント
その他 OSD メニュー	プライバシーマスク/階調補正/NR/マニュアルシャッター/画質調整/カメラ ID 等
電源電圧 / 消費電力	デュアルモード方式 (電源重量モード・DC12V 電源モード 自動選択) / max.2.5W
動作温度・湿度	-10℃ ~ +50℃ 80%以下 非結露
外形寸法 / 重量	約 57 x 66 x 121 mm / 約 270g

＜レンズの取付および調整方法＞

- 本機で使用できるレンズ
 - 本機のレンズマウントはCSマウントとなっております。CSマウントのレンズをご使用ください。
 - Cマウントレンズをご使用の際は、付属のCマウント変換アダプターをご使用ください。
 - ご使用になれるレンズの重量は400g以下のものを使用してください。それ以上のレンズをご使用の場合、カメラとレンズの両方を固定して設置してください。
- フランジバックの調整
 - フランジバック調整は以下の手順で行ってください。
 - フランジバック調整レバー上部のロックネジをマイナスドライバーで緩めてください。
 - 10m以上離れた被写体を撮影し、フランジバック調整レバーを左右にスライドさせ、画面を見ながら焦点が合う位置を探してください。
 - 焦点があったところで、固定ネジを締めて調整完了となります。



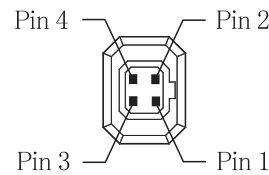
注意：レンズはフランジ面からの出っ張りが5.0mm以下のものを使用してください。下図参照



③ オートアイリスレンズの接続

3-1) DCオートアイリスレンズの場合

カメラ側面のDCオートアイリスレンズ用コネクタ(4ピン角型)に接続します。ピン配置は以下のようになります。



Pin 1	Damp-	制動-
Pin 2	Damp+	制動+
Pin 3	Drive+	駆動+
Pin 4	Drive-	駆動-

3-2) ビデオアイリスレンズの場合

背面パネルのビデオオートアイリス用接続端子に接続します。ピン配置は以下のようになります。



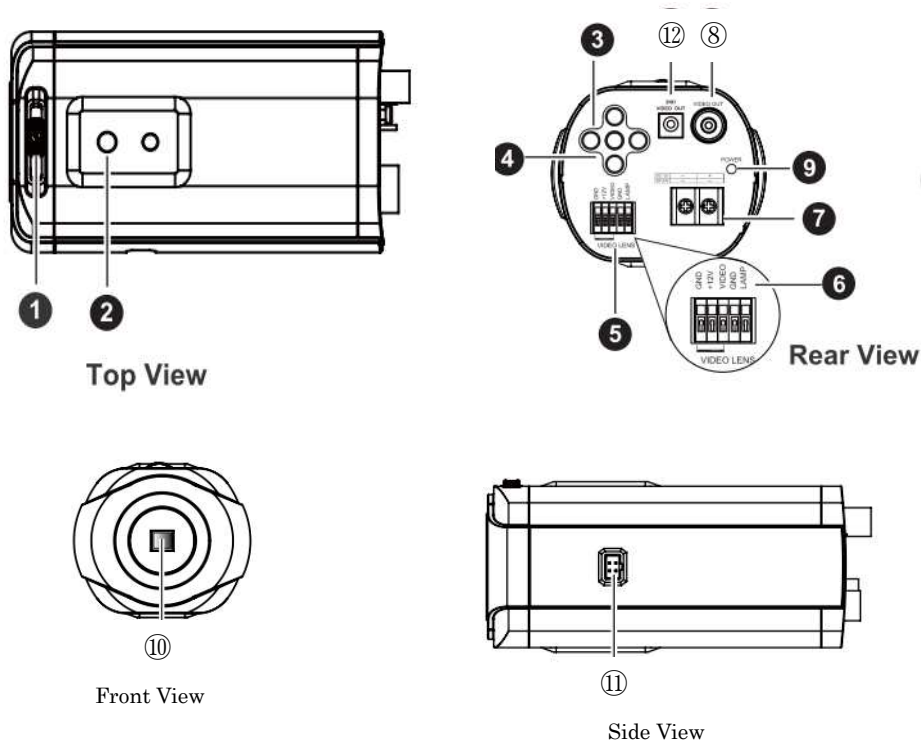
GND	グラウンド
VCC	電源
VIDEO	映像信号

注意：ビデオアイリスレンズご使用時は、最大負荷電流50mA以内のものをご使用ください。

<機器構成>

- (1) ボックスカメラ本体 1
- (2) Cマウント変換アダプター 1
- (3) 取扱説明書(保証書) 1

<各部の名称と説明>



- ① フランジバック調整レバー：フランジバックの調整を行います。調整する際はフランジバック固定ネジを緩め、調整してください。フランジバック固定用ネジ：フランジバック調整後、マイナドライバーにて固定します。
- ② カメラ固定用ネジ穴：カメラを三脚やブラケット等に取り付けるためのネジ穴です。カメラ天面、地面の両方にあります。(ネジ部：1/4-20UNC 深さ7mm)
- ③ OSD操作部
- ④ メニューを表示(別紙参照)して、上下左右センターSWで設定します。
- ⑤ Videoレンズの接続端子です。
- ⑥ 赤外線ランプを使用時の接点入力端子(赤外線ランプは外部制御端子付きをご使用ください)
- ⑦ 電源入力ターミナル：DC12V電源モードでカメラを駆動する際の電源を接続する端子台です。電源には極性があります。端子台の下に+と-の表示がありますので、表示どおりに接続してください。
- ⑧ 映像出力またはカメラ出力BNCコネクタ：DC12V電源モードで使用する場合は、映像出力ケーブルとなります。BNCコネクタのついた同軸ケーブルと接続して下さい。電源重畳モードで使用する場合は、専用電源ユニット(PB-104E/109E)のカメラ端子と接続して下さい。
- ⑨ 電源パイロットランプ：カメラに電源が投入されると、パイロットランプが点灯します。

⚠ 注意：DC電源の極性(+と-)を間違えて接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。DC12V電源および電源重畳電源の両方を入力しますと、故障の原因となります。絶対に行わないでください。

- ⑩ CCDセンサー
- ⑪ DCLレンズ用コネクタ：DCアイリスタイプのオートアイリスレンズを接続するコネクタです。
- ⑫ モニター出力：サービスビデオアウトの端子です。設置工事の際に焦点調整等を行うための映像出力端子です。オプションの専用ビデオケーブル(VC1)を接続して下さい。

<カメラの設定>

OSDの操作

- ・最初に背面の操作部のセンターSWを押します。
- ・メニューが表示されます。
- ・上下キーで項目を選択します。(メニュー表示は2ページあります。)
- ・選択項目にリターン印がある項目はセンターSWで次の画面に入れます。
- ・左右キーでレベルを調整します。
- ・設定または調整後カーソルを下キーでSAVEに移動しセンターキーで内容を保存できます。

設定メニュー(センターキーを押す)

1ページ

- ・シーン選択(左右キーで6シーン選択)
 カスタム：デフォルトで使用、ホワイトバランスの選択が可能。
 FULLAUTO：暗めのシーンに選択、ATR-EXがONになります。
 INDOOR：室内使用時に選択
 OUTDOOR：室外使用時に選択
 BACKLIGHT：逆光が入るシーンに選択
 ITS：動きが早い被写体があるシーンに選択
- ・画質調整：ブライトネス(128),コントラスト(32),シャープネス(08),色相(064),カラーゲイン(128)
 ※ブライトネスは、出荷検査時に調整しています。(約145-150)
- ・電子ズーム：OFF/ON(倍率/パン/チルト)
- ・DIS：OFF/ON(手ブレ抑止機能)
- ・プライバシーマスク：エリア選択(15点),表示,マスク位置,マスクカラー,透過度,モザイク
- ・動作検出：外部への出力接続は行いません。
- ・システム設定：同期方式,レンズ,画像反転,LCD/CRT,通信設定(未対応),カメラID

2ページ

- ・言語：日本語
- ・バージョン：FWバージョン
- ・メンテナンス：白点補正(マニュアルオートゲイン削除),カメラ初期化(設定を出荷状態に戻す)

画質詳細メニュー(シーン選択後センターキーを押す)

1ページ

- ・シャッター/AGC：マニュアル固定/オート
 マニュアル:slow(256/128/64/32/16/8/4/2)
 シャッター(1/60,1/100,1/250,1/500,1/1000,1/2000,1/4000,1/10000)
 固定:Iris開放+シャッター/AGC
 オート:AEレベル/AGCMAX値を設定+感度アップの設定可
- ・ホワイトバランス:ATW/PUSH/ユーザー1/ユーザー2/マニュアル/PUSHLOCK
 ATW:オート,遷移時間,ATW枠設定,設置環境の設定
 PUSH:ホワイトバランスのキープレションで保持はしません。
 ユーザー1,2:2軸(B,R)ゲイン設定
 マニュアル:1軸(R-B)ゲイン設定
 PUSHLOCK:ホワイトバランスのキープレション後保持します。
- ・ハイライト/逆光補正:OFF/ハイライト補正/逆光補正
 ハイライト補正:HLCで夜間の車のヘッドライト等を黒く塗り潰します。
- ・ATR-EX:適応階調再現
- ・DNR:デジタルノイズレダクション
- ・デイ/ナイト:オート/デイ/ナイトの切替
- ・IR OPTIMIZER:赤外線ランプ使用時の映像の設定

2ページ

- ・レンズシェーディング補正:レンズのシェーディングを3エリア補正します。
- ・DEFOG:霧に応じて3段階にコントラストを設定します。
- ・フリッカーレス:商用電源が50Hz地域で使用するNTSC方式のカメラで発生するフリッカーを軽減します。
 ※出荷時にONに設定しています。

- ・カラーローリング抑制:商用電源が60Hz地域で使用するNTSC方式のカメラで発生するカラーローリングを軽減します。

終了メニュー

- ・どれか選択してください。
- ・設定保存:変更した内容を保存します。
- ・設定保持:変更した内容を電源が切れるまで保持します。
- ・キャンセル:変更した内容をキャンセルします。
- ・BACK:戻ります。

<デュアル電源方式に関して>

この機種では、電源重畳モードとDC12V電源モードの2種類方式を自動で判別し、動作します。各電源モードの使用方式・注意事項は下記のとおりです。

⚠ 注意：電源重畳モードとDC12Vモードを同時に使用しないでください。カメラは動作しますが、カメラが発熱し、発火や故障の原因となります。接続の際は必ず確認してください。また電源接続の際は必ず電源を切って作業を行うようにしてください。故障や事故の原因となります。

- ・DC12V電源モード
 DC12V電源を電源入力ターミナル(⑦)に入力しますとDC12V電源モードで動作します。ビデオ信号は映像用BNCコネクタ(⑧)から出力します。

⚠ 注意：DC電源の極性(+と-)を間違えて接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。

- ・電源重畳モード
 カメラのBNCコネクタ(⑧)と専用電源ユニット背面パネルの”カメラ入力”のBNCコネクタを75Ω同軸ケーブルとBNC接栓を使用して接続してください。

⚠ 本機の電源は必ず、弊社専用電源PB-104EまたはPB-109Eの電源ユニットをご使用ください。その他の電源のご使用は出来ません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。

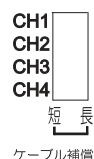
⚠ 本機と電源ユニットの接続ケーブルには、電源や映像信号が多重されており、ケーブル補償機、映像分配器等の機器をケーブルの途中に接続してご使用することは出来ません。

① 電源重畳モード時のケーブルと配線距離

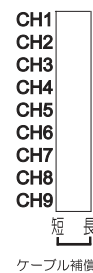
本カメラは専用の電源ユニット PB-104E、または PB-109E と接続して使用することが可能です。その場合、カメラ配線のケーブル長とケーブルの種類により、以下のような制限や電源ユニット側のスイッチ設定が必要です。

ケーブル長	ご使用可能なケーブルの種類	電源ユニットのケーブル補償スイッチ設定
200m未満	3C-2V または 5C-2V	短
200~250m	5C-2V	短
250~500m	5C-2V	長

※出荷時設定は短側となります



PB-104E
ケーブル補償スイッチ



PB-109E
ケーブル補償スイッチ

⚠ ケーブル長が500mを超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません。故障の原因となります。

⚠ 本機と電源ユニット間の最大ケーブル長は、ご使用になる同軸ケーブルの種類により異なります。電源ユニットの取扱説明書に従ってください。

⚠ 注意：電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので必ず確認の上、絶対に行わないで下さい。また、電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。